



しあわせ信州

長野県林務部・農政部プレスリリース 平成 28 年(2016 年) 12 月 3日

安曇野市において回収されたコハクチョウの衰弱個体からの鳥インフルエンザウイルス遺伝子の検出について

12 月3日(土)に安曇野市で回収されたコハクチョウの個体から、本日鳥インフルエンザウイルス遺伝子(H5亜型)が検出されたのでお知らせします。

1 発生場所等

- (1) 所在地:長野県安曇野市
- (2) 野鳥の種名:コハクチョウ (1羽)

2 発生の経過

12 月3日 コハクチョウの衰弱個体1羽を 松本地方事務所林務課職員が回収
松本家畜保健衛生所での簡易検査 : 結果は陽性
引続き遺伝子検査により H5亜型遺伝子を確認
最終的に高病原性かどうかは、今後国の確定検査(鳥取大学で実施)
の結果判明する。

3 今後の対応

- (1) 発生地周辺半径 10km 以内について死亡野鳥等調査を強化
- (2) 発生地周辺の野鳥飛来地を中心に、鳥獣保護管理員等による巡回監視
- (3) 発生地周辺半径3km 以内の 100 羽以上の家きん飼養者に対し、12 月 4 日に立入りし、異常の有無等を確認

4 その他

- ・現場での取材はウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いします。
- ・鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃厚な接触等特殊な場合を除いては、通常では人には感染しないと考えられています。日常生活においては、鳥の排泄物等に触れた後には手洗いとうがいをしていただければ、過度に心配する必要はありませんので、冷静な行動をお願いします。
- ・本年度は、高病原性鳥インフルエンザウイルスが全国各地で検出されています。周辺地域のみならず、県民の皆様におかれては、万が一死亡した野鳥を見つけた場合は素手で触らないでください。また、野鳥の糞が靴の裏や車両につくことにより、鳥インフルエンザウイルスが他の地域へ運ばれるおそれがありますので、野鳥に近づきすぎないように注意してください。

園芸畜産課 家畜生産・衛生係
課長 若林秀行
企画幹 市川憲一 担当 塩入 哲
電話:026-235-7232 (直通)
FAX:026-235-7481
E-mail : enchiku@pref.nagano.lg.jp

林務部森林づくり推進課
鳥獣対策・ジビエ振興室
室長 佐藤 繁 担当 江住和彦
電話:026-235-7273 (直通)
FAX:026-235-7279
E-mail : choju@pref.nagano.lg.jp